

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010門第65号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年2月18日 07時30分ごろ	
発生場所	関門港若松区 福岡県北九州市若松洞海湾口防波堤灯台から真方位304° 2,730m付近 (概位 北緯33° 57.3′ 東経130° 49.6′)	
事故等調査の経過	平成22年4月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <sup>おやりき</sup> 親力丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	133252、親力海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板擦過傷、プロペラ翼曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、船首約3.2m、船尾約4.7mの喫水で、荒天のため関門港若松区安瀬泊地に入航しようとしたところ、平成22年2月18日07時30分ごろ、安瀬泊地北側の防波堤付近の浅所に乗り揚げた。 本船は、その後も自力で航行を続けて入港した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風力 4 海象：潮汐 上げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、関門港若松区安瀬泊地に入航中、風の影響を考慮せず、防波堤近くで減速したため、圧流されて浅所に乗り揚げたものと考えられる。 船長は、安瀬泊地入口付近に浅所があることを知っていたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、関門港若松区安瀬泊地に入航中、風の影響を考慮せず、防波堤近くで減速したため、圧流されて浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	